

報道関係者各位

2026年2月24日

株式会社イード

(東証グロース：コード 6038)

**イード、自動車専門メディア「webCG」を運営する株式会社 webCG を子会社化
～日本最大級の自動車メディア群へ**

株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋、以下 イード）は、株式会社 webCG（本社：東京都渋谷区、代表取締役：近藤 俊、以下 webCG）の全株式を取得し、子会社化することを2月24日開催の取締役会で決議しました。実行は2月27日を予定しています。

イードでは自動車総合情報プラットフォームの「レスポンス」をはじめ、複数の自動車関連メディアを運営しており、新たに業界を代表するブランドである「webCG」が加わることで、日本最大級の自動車メディア群として一層の成長を目指してまいります。

イードグループの自動車メディア群

ニュース	コミュニティ	サービス
		
		
		
		
		

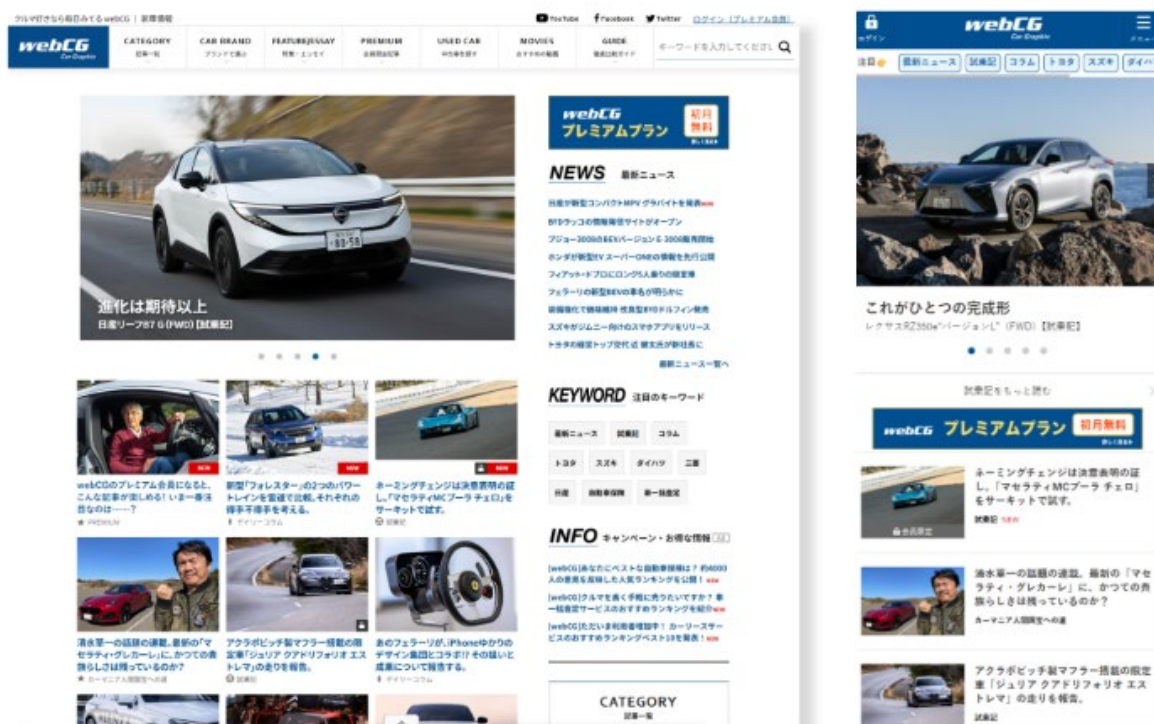
■webCG 子会社化の背景

イードは「AI メディアカンパニー」を掲げ、21 ジャンル・84 のデジタルメディアを運営しています。自動車領域においては、「レスポンス」「CARTUNE」「e 燃費」「Push on! Mycar-life」

「[HYPEMOD]」「CAR CARE PLUS」などを展開し、ニュース、ビジネス、趣味、メンテナンス、イベント、コミュニティ運営まで幅広い接点を構築してきました。

一方、「webCG」は自動車専門誌「CAR GRAPHIC」のインターネットサイトとして1998年に創刊して以来、単なるニュースだけでなく、試乗記、技術解説、エッセイなど深く質の高いコンテンツを提供し、自動車ファンのみならずメーカー・業界関係者からも高い評価と信頼を得てきた専門メディアです。

今回の子会社化により、イードグループが有するユーザー基盤・広告営業力・AI デジタル展開力と、webCG の編集力・ブランド力を融合させることで、自動車メディア事業のさらなる強化を図ります。



webCGのウェブサイト（<https://www.webcg.net/>）

■自動車産業の大転換期に向けて

現在、自動車業界は電動化、ソフトウェア化、コネクティッド化、自動運転などの技術革新により「100年に一度の変革期」と言われています。

こうした環境下において、イードは既存の自動車メディア群に加えて、「webCG」を迎える事で、自動車ファンと自動車業界関係者の双方に対して、信頼性と専門性を兼ね備えた「情報インフラ」の構築を目指しています。

昨年から「自動車レンタリース年鑑」の発行を継承したほか、今年6月には東京・丸の内「レスポンスカンファレンス2026」を開催する予定です。また、「iid 5G Mobility」の取り組みでは、自動車領域での

イノベーションを目指すスタートアップへの投資や事業成長支援を行っています。

こうした取り組みを通じて、イードは自動車メディア領域を中長期的な成長分野として捉え、一層強化してまいります。

■本リリースに関するお問合せ：

メディア事業本部 担当：土本

URL：https://www.iid.co.jp/contact/media_contact.html?recipient=response

広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html

株式会社イード 〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー17 階

<https://www.iid.co.jp/>